
日本フードツーリズム学会 第5回研究大会

【参加無料】

2023年 3月 4日 (土)

東京経済大学 2号館 B201教室 [国分寺市南町1-7-34]

* 国分寺駅南口より徒歩15分、正門入って右側の建物

12:40 開場

司会：小川 雅司
日本フードツーリズム学会 事務局長
大阪産業大学 経済学部 教授

13:00 開会挨拶

中村 忠司
日本フードツーリズム学会 会長
東京経済大学 コミュニケーション学部 教授

13:05 基調講演 (講演：60分、質疑応答：10分)

講師紹介：稲本 恵子
日本フードツーリズム学会 理事
共栄大学 国際経営学部 教授

信州から食の未来を探る：軽井沢発信のローカルガストロノミー

渡辺 万里 氏
スペイン料理文化アカデミー主宰

【講師プロフィール】



学習院大学法学部政治学科卒業。大学でスペインと出会ったのをきっかけに、1975年より、スペインと日本を行き来しながらスペインの食を学び始める。1989年、東京に「スペイン料理文化アカデミー」を開設。2006年より2017年まで、早稲田大学文化構想学部非常勤講師としてスペイン食文化を指導。広く講演、執筆などを通してスペイン食文化の紹介のために活動をしている。一方、2017年からは「軽井沢ガストロノミープロジェクト」の活動を始め、信州を拠点に食による地方創生を模索。また2019年には「WIG食の世界の女性たちの会」を立ち上げて、食文化に関わる女性たちが結束していける場を作ることを目指して活動を始めている。『エル・ブジ至極のレシピ集』、『スペインの籠から』、『毎日つくるスペインごはん』など著書多数。

【休憩 14:15～14:25】

14:25 研究分科会報告 (講演：18分、質疑応答：6分、交代：1分)

1) 震災復興と三陸フードツーリズムに関する研究

村上 喜郁
追手門学院大学 経営学部 教授

2) 大阪産（おおさかもん）を活用したフードツーリズム研究

小川 雅司
大阪産業大学 経済学部 教授

【休憩 15:15～15:20】

15:20 研究報告 (報告:20分、質疑応答:9分、交代:1分) [正会員・学生会員のみ参加可]

座長:五嶋 俊彦
日本フードツーリズム学会 理事
大阪観光大学 観光学部 准教授

1) まちバルの事業展開と運営事業者との親和性
: 鹿児島バル街の事例から

葉山 幹恭
追手門学院大学 地域創造学部 講師

2) フィッシュ・マーケットの観光機能についての考察
: シドニー・フィッシュ・マーケットと豊洲市場を事例に

中村 忠司
東京経済大学 コミュニケーション学部 教授

3) 食フェスとフードツーリズムについての一考察

稲本 恵子
共栄大学 国際経営学部 教授

竹林 綾優
共栄大学 国際経営学部 4年生

16:50 閉会挨拶

村上 喜郁
日本フードツーリズム学会 副会長
追手門学院大学 経営学部 教授

【参加申込はこちらからお願いいたします】

<https://forms.gle/yLhtxJv6Ln9QXjVo7>

